

子どもたちに“笑顔”を、 子どもたちから“笑顔”を

子どもを“一人の個”として認め育てる中で、“子どもの心を大人にしてい”く（自立）“ために”年齢期毎での子どもの育ち（発達障害を含む）を理解することが必要です。一緒に学んでみませんか？

令和2年1月25日（土）13:30～16:00（受付13:00より）

会場：JA・AZMホール別館 202 研修室〔宮崎市霧島1丁目1-1〕

第Ⅰ部【制度説明】里親制度について

【里親体験談】

第Ⅱ部【講演】

講師：田中 哲氏

テーマ：「子どもの心の育ちを支えるコミュニティ」

※自立に至るまでの「心の育ち」に目を向けることの大切さを知る。

※「愛着障害」「発達障害」を始め、子どもたちをどう支えるのか？



家族のかたちギャラリー

- ・里親家庭の写真
- ・絵画
- ・工作物
- ・作文 など



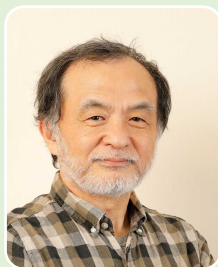
参加費無料

託児あり（無料）要事前申込み

定員100名

講師：田中 哲氏（たなか さとし）

書籍販売あります



＜現在＞ 子どもと家族のメンタルクリニックやまねこ 院長

山梨県立こころの発達総合支援センター 所長

＜略歴＞ 東京都出身。北海道大学医学部卒業。児童精神科医。

北海道大学医学部精神科に入局、北大医学部精神科山下格（いたる）教授門下で精神医学を学ぶ。市立札幌病院静療院（せいりょういん）児童部を中心に児童精神科医として臨床活動。北小田原病院 副院長、東京都立梅ヶ丘病院 副院長、東京都立小児総合医療センター 副院長／子ども家族支援部門長を経て現在に至る。

＜著書＞ 『知ってほしい 発達障害とこころのふしぎ（あの子の発達障害がわかる本 5）』（いのちのことば社）
『発達障害とその子「らしさ」～児童精神科医が会った子どもたち～』（いのちのことば社）
『“育つ”こと “育てる”こと 子どものこころに寄り添って』（いのちのことば社） など

【里親制度とは】

すべての子どもは、家庭で温かい愛情に包まれて育てられることが望ましいことです。しかし家庭のさまざまな事情で、自分の家庭で生活することができない子どもたちがいます。こうした子どもたちを、自分の家庭に受け入れて、家庭的な雰囲気の中で愛情と真心を込めて育てようとするのが『里親制度』です。里親制度は児童福祉法に基づいた制度です。



令和元年度 里親制度普及啓発講演会

【主催】宮崎県こども家庭課

【実施主体】里親普及促進センターみやざき（TEL/FAX 0985-20-1220）里親センターみやざき



【お申し込み方法】 電話、FAX（参加申込書は下記）、E-MAIL（QRコード）
参加申込書は当センターのホームページからダウンロードできます



参加お申込み用
QRコード

【お問合せ・お申し込み先】 里親普及促進センターみやざき

〒880-0051 宮崎市江平西1丁目5-11 江平ビル105号

（NPO 法人みやざき子ども文化センター内）

TEL/FAX 0985-20-1220 E-MAIL satooya@kodomo-bunka.org

【会場および駐車場】

※駐車場は台数に限りがあり、ご利用出来ない場合があります。
できるだけ公共交通機関をご利用ください。

＜会場＞
JA・AZM ホール別館
202 研修室



令和元年度 里親制度普及啓発講演会 参加申込書

FAX 0985-20-1220

※ 申込締切 令和2年1月20日（月曜日）

ふりがな お名前	住 所	連絡先（電話番号）
	〒	— —
	〒	— —
	〒	— —

※ お申し込みいただいた個人情報は、本講演会の申込受付に係る目的以外には使用いたしません。

■託児をご希望の方は、下記にお子様に関する情報をご記入下さい。（無料、対象：6ヶ月以上12歳未満）

※ 申込締切 令和2年1月15日（水曜日）

ふりがな お名前	性 別	生年月日	月 齢	保護者の携帯番号
	男・女	平成・令和 年 月 日	歳 ヶ月	— —
	男・女	平成・令和 年 月 日	歳 ヶ月	— —
	男・女	平成・令和 年 月 日	歳 ヶ月	— —